世界に一つだけの作品作り！

～卒園制作の手捏ね体験をしてきました～

8月19日（水） ぶどう1組

KAM 九谷焼美術館の体験館で卒園制作の作品作りを体験しました。去年のぶどう組さんの作っている様子や出来上がった作品の写真を見て、どんなものを作ろうかな？とイメージして楽しみにしながら向かいましたよ。今回の手捏ね体験では特別な黒い粘土を使って自分の作りたいお皿やコップ、キャラクターなど、自分の好きなものを作りました。粘土のこね方や作りたいものを作るにはどうしたらいいか、体験館の最上さんに相談したり、手伝ってもらったりしながら、真剣な表情で取り組んでいた子ども達でした。作品作りの後は、九谷焼を焼くための『登り窯』を見せてもらいました。なんと１３００℃の窯で焼き上げるそうで、お話を聞いてみんな驚いていましたよ。焼きあがったら次は絵付けも体験する予定です♪



作り方のお話も真剣に聞けました！



普通の粘土よりも硬くて、
潰すのに力がいるよ！





お皿の上に、好きなキャラクターの顔を付けたよ！



私はコップを作ったよ！
「上手だね」とほめてもらえてうれしかった～♡



好きなキャラクターを作ったよ！立体的に作るのが難しかったよ。



登り窯、とっても大きいね！！

能美市に伝わる伝統工芸に触れる良い体験になりました！次の絵付け体験も楽しみだね！